

日本美しい森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につつまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 余った食糧を林内に棄てることはしないでください。ゴミ・残飯の持ち帰りにご協力ください。
- 9 喫煙は決められた場所をお願いします。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

宮島風景林 アクセスMAP



アクセス方法

公共交通機関の場合：

- 宮島 → (徒歩約15分) → 紅葉谷駅 → (ロープウェイ：約15分) → 獅子岩駅 → (徒歩：約40分) → 宮島風景林
- JR広島駅 → (JR山陽本線：約30分) → JR宮島口駅 → (徒歩1分) → 宮島口棧橋 → (フェリー：約10分) → 宮島

車の場合：

- 山陽自動車道(河内IC) → 広島岩国自動車道(廿日市IC) → 宮島口棧橋 → (フェリー約10分) → 宮島(計約70分)

宮島風景林

住所：広島県廿日市市宮島町

お問い合わせ先：

林野庁近畿中国森林管理局 広島森林管理署
電話番号：082-247-2201

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

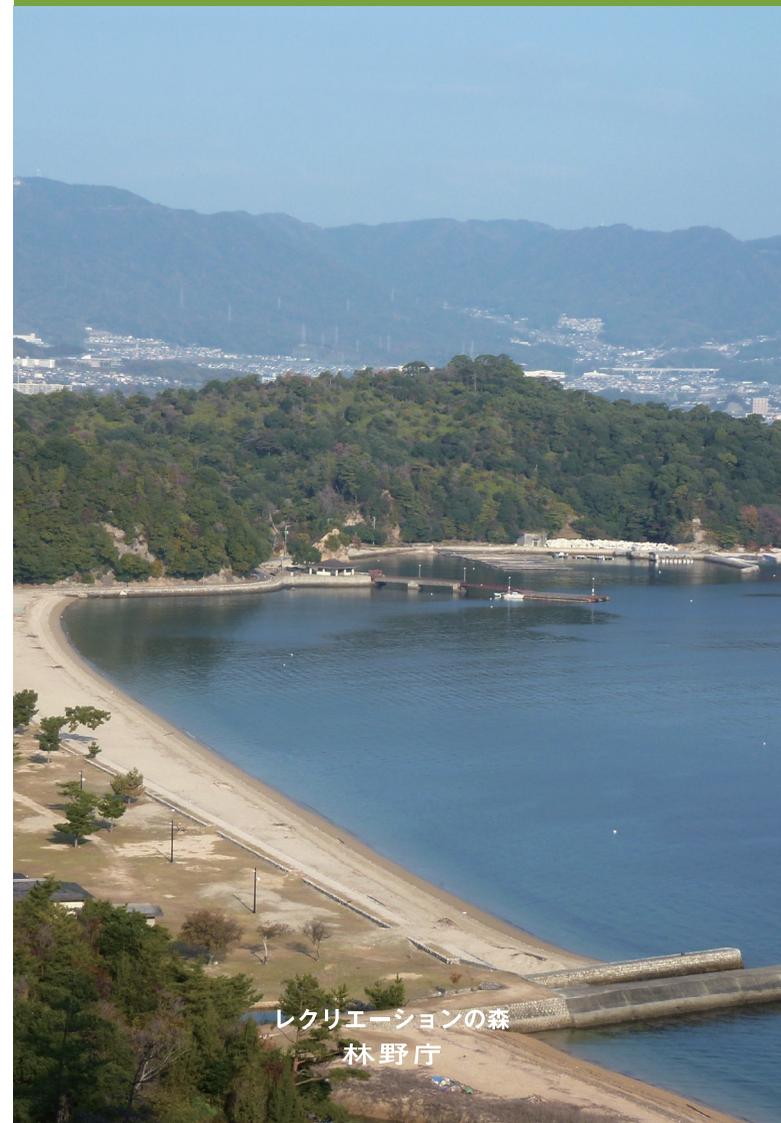
http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



Recreation
Forests of JAPAN

広島
みやじま
宮島
風景林

「神をいつきまつる島」の手つかずの自然



レクリエーションの森
林野庁

美しい瀬戸内海に浮かぶ神が宿る宮島



みやじま 宮島風景林案内図

気候等と植生・野生生物

気候は、瀬戸内海気候に区分され温暖です。ニホンジカ等が生息しており、シカは、古くから厳島神社の神の使い(神鹿)として保護されています。植生は、アカマツ林及びアカマツと常緑広葉樹の混交林、ウラジロガシ、アカガシ等の常緑広葉樹林となっています。



宮島のニホンジカ

楽しみ方

宮島の最高峰の霊山「弥山」は、大同元年(806年)に弘法大師・空海により開基されて以来、平清盛や伊藤博文などの信仰を集め、数多くの足跡や伝説を残しています。弥山へは3つの登山コース(紅葉谷・大聖院・大元)があるほか、ロープウェー(乗車時間約15分、下車地点から山頂まで登山40分)もあり、途中には島の対岸や原始林の眺めを楽しむことができます。山頂には小さなエリアに数多くのミラクルスポットが点在しており、中でも頂上の展望台は、360°大パノラマの絶景ポイントとして、瀬戸内海の美しい島々はもとより、見晴らしの良い日には四国連山を望むことができます。宮島には国内をはじめ、海外から年間20万人を超える多くの観光客が訪れています。参道には多くの店が軒を連ね、焼き牡蠣やあなご飯などを楽しむことができます。



弥山からの絶景

地理的・地形的特徴

宮島は広島市の南西20kmの美しい瀬戸内海に浮かぶ、周囲30km、標高529mの急峻な島で、総面積の80%を占める広大な土地は国有林となっています。



神の島を眺める

歴史的・文化的特徴

宮島は天橋立、松島とならぶ日本三景の一つで、風致上の重要性から風致保安林、瀬戸内海国立公園特別地域、特別史跡及び特別名勝厳島等に指定されています。また、厳島神社の社殿群は、宮島は古来より「神をいつきまつる島」として崇められており、神聖な陸地に社殿を建てることは恐れ多いとのことから海上にせり出して造営されました。これらの社殿群は、背景の弥山を御神体として祀っていることから、弥山では古くより手つかずの自然が守られてきました。宮島の厳島神社とその御神体である弥山が一体となった景観は、世界にも例を見ない独自の景観を作り出すとともに、世界文化遺産にも指定されています。



厳島神社大鳥居

施設情報

- 標高 20~529m(弥山)
- 面積 1,322.73ha
- 入園料 無料
- 開園期間 24時間
- 宿泊 【レク森外】ホテル、旅館・団体用ケビン(利用時間15時~翌日10時 年中無休 1人2,800円/人)・キャンプ場(常設テント有り2名用 1,800円~)、オートキャンプ不可
- 駐車場 宮島へは、宮島口桟橋周辺の駐車場を利用。1日1,000円程度が相場